

Yokkaichi JC Report

一般社団法人四日市青年会議所 2018年度スローガン

夢を描き、理想を掲げ、^{いま}現在を一生懸命に生きよう

矢野委員長



10月度例会では、一般参加者の皆様と我々会員が、目標を持って行動することの重要性を理解すると共に、理想の実現へ向けて意気を高めていただくこと、また理想の実現へ向けて行動していくことを目的として、新入会員の皆様を中心に進行しワーク形式にて開催いたしました。ワーク1ではチャックアップ・チャックダウンゲームという手法を用いたワークを行い、身近で直ぐにでも実現ができそうな目標を一つ決め、この目標を達成することで何が手に入るかを深掘して進めていくことで、大きな目標を明確にしていくことを体験していただきました。その後チャックダウンゲームというワークでは、チャックアップで掲げた目標一つひとつに対して、その目標を達成するためにはどうするかという手法を考え、実行に移せるようにすることを体感していただきました。ワーク2のコンセサスゲームでは、仲間と共に互いの主張を受け止め、折り合いをつけて物事を進めていくことを体感していただきました。グループに分かれて目的を達成するために、議論を展開し妥協するのではなく、自分自身を信じ仲間と共に諦めずやり続けていただきました。このゲームでは最終的にはグループ全員の賛成が必要となり、互いの主張を受け止めた上で折り合いをつけて物事を進めていくことで論理的な思考の重要性を体感していただきました。青年会議所活動のみならず、職場や家庭において理想の実現に向けて一瞬一瞬を大切に生きる事が人間的資質向上につながり、明るい豊かな社会の実現に向けての中心的存在へとつながる事を再認識し理想の実現に向けて意気が高まったと確信しました。結びに、我々が展開いたします運動は地域の皆様のご協力がなければ大きな運動とはなりません。この地域がより良くなるために、我々自身が成長し学び、実践をして参りますので、本年度も残り僅かではありますが、これまでと変わらずご支援とご協力を賜れば幸いです。



(ワーク1の説明風景)



(コンセサスゲームの風景)